

全学共通科目



学びの特色

Point 1 実践性 理論と実践をバランスよく構成

自然や社会、文学や歴史などの教養科目で豊かな知性を育むとともに、外国語や情報処理、ソーシャルマナーなど、社会で必須となるスキルを演習や実習で体験的に身につけ、実践力をそなえたバランスのよい教養人をめざします。

Point 2 社会性 社会人として備えるべき基礎を養う

ビジネス文章表現演習、ディベート演習、プレゼンテーション演習など、ビジネスシーンで必要とされるスキルを身につけるとともに、対人関係のスキル、職業人のルールとモラルなど、社会に適応するための心構えを学びます。

Point 3 多様性 英語を中心に、多言語・多文化を学ぶ

外国語科目では、英語のほかにフランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮・韓国語を学ぶことができます。さらに教養科目では、世界各国の文化や文学、国際関係などの幅広い科目を開講。グローバルな視野を身につけます。

Point 4 将来性 学生のキャリアを彩る資格取得関連科目

公務員試験対策を中心に秘書技能検定、簿記検定、TOEIC®、ITパスポートなど資格取得を支援する演習が豊富です。自身のキャリア設計を踏まえて、さまざまな資格取得にチャレンジでき、就職活動を勝ち抜くためにも役立ちます。

Point 5 先進性 複数の学問分野にわたる学際的な学び

「複数の学問分野にわたる特定のテーマについて総合的に考える」ことをめざす総合科目を開講しています。複雑化する現代社会において、1つのテーマに多面的、総合的な視点でアプローチする能力を養います。

カリキュラム

		1年	2年	3・4年				
外国語科目	A	英語AⅠa / 英語AⅠb / 英語AⅡa / 英語AⅡb	英語AⅢa / 英語AⅢb / 英語AⅣa / 英語AⅣb	テーマで学ぶ英語(文化)Ⅰ フランス語上級Ⅰ テーマで学ぶ英語(文化)Ⅱ フランス語上級Ⅱ テーマで学ぶ英語(ビジネス)Ⅰ ドイツ語上級Ⅰ テーマで学ぶ英語(ビジネス)Ⅱ ドイツ語上級Ⅱ				
	B	英語BⅠa / 英語BⅠb / 英語BⅡa / 英語BⅡb	英語BⅢa / 英語BⅢb / 英語BⅣa / 英語BⅣb	テーマで学ぶ英語(観光)Ⅰ 中国語上級Ⅰ テーマで学ぶ英語(観光)Ⅱ 中国語上級Ⅱ テーマで学ぶ英語(社会問題)Ⅰ 朝鮮・韓国語上級Ⅰ テーマで学ぶ英語(社会問題)Ⅱ 朝鮮・韓国語上級Ⅱ テーマで学ぶ英語(メディア)Ⅰ テーマで学ぶ英語(メディア)Ⅱ				
	C	英語Ⅰ ドイツ語Ⅰ 朝鮮・韓国語Ⅰ 英語Ⅱ ドイツ語Ⅱ 朝鮮・韓国語Ⅱ フランス語Ⅰ 中国語Ⅰ フランス語Ⅱ 中国語Ⅱ	英語Ⅲ ドイツ語Ⅲ 朝鮮・韓国語Ⅲ 英語Ⅳ ドイツ語Ⅳ 朝鮮・韓国語Ⅳ フランス語Ⅲ 中国語Ⅲ フランス語Ⅳ 中国語Ⅳ					
	選択	英語マルチメディアレッスン/英語再入門A / 英語再入門B	英語リーディング 英語ライティング フランス語リーディング・ライティング ドイツ語リーディング・ライティング 中国語リーディング・ライティング 朝鮮・韓国語リーディング・ライティング					
情報処理科目		情報リテラシーⅠ/情報リテラシーⅡ		コンピュータ・グラフィックス デジタル・アニメーション デジタル編集 アプリケーション・プログラミング Microsoft Office Specialist 基礎演習				
		画像処理基礎演習 Web制作	マルチメディア基礎演習(映像制作) マルチメディア基礎演習(音楽制作) Microsoft Office Specialist 基礎演習					
導入科目		プロゼミⅠ/プロゼミⅡ						
教養科目	人文	文芸理論 歴史理論 言語科学	記号論 日本現代史 アジア現代史	ヨーロッパ現代史 日本文学 中国文学	英文学 ドイツ文学 フランス文学	ロシア文学 西洋古典文学 百人一首	日本宗教論 聖書学 ヨーロッパ中世文学 ミステリー文学 児童文学	ギリシア語とギリシア文化 ラテン語とローマ文化 イタリア語とイタリア文化 スペイン語とスペイン文化 ロシア語とロシア文化
	社会	異文化理解 地理学	社会学 国際関係論	ボランティア論 法学	日本国憲法 政治学	経済学 家政学	ファッション論 ジェンダー論 刑事法 民事法	労働法 国際法 国際社会学 国際経済
	人間	哲学 倫理学	論理学 認識論	心理学 教育学	保育学		深層心理学 精神病理学	
	自然	統計学 科学史 情報科学	数学 物理学	地球科学 生物学	化学 自然保護論	生理学 健康科学	天文学 建築環境論 水産学	河川海洋学 農林科学 ネットワーク論
共通専門科目	環境心理学 コミュニティ心理学 教育原理	生涯学習概論 教育社会学 人間関係論	社会調査法 フィールドワーク方法論	現代ジャーナリズム論 イベント論		家族心理学 マーケティング心理学 教育学概論	近代家族論 男性学 マーケティングコミュニケーション	メディア環境論 プロダクトデザイン論
社会人形成科目	講義	花蹊の教育とライフプラン・キャリアプラン						
		パーソナリティを考える 「自分らしさ」を探る 対人関係のスキル	ストレス・マネジメント 職業人のルールとモラル 産業と職業	マスコミとの付き合い方				
	演習	ソーシャルマナー		キャリア基礎演習(グループワーク)				
	実習	ビジネス文章表現演習 ディベート演習 自己表現演習 プレゼンテーション演習	キャリア基礎演習(公務員・数的処理)Ⅰ キャリア基礎演習(公務員・数的処理)Ⅱ キャリア基礎演習(公務員・法律)Ⅰ キャリア基礎演習(公務員・法律)Ⅱ キャリア基礎演習(公務員・政治経済)Ⅰ キャリア基礎演習(公務員・政治経済)Ⅱ 秘書技能演習 簿記会計基礎演習Ⅰ 簿記会計基礎演習Ⅱ TOEIC特別演習Ⅰ				日本語演習 キャリア演習(公務員・数的処理)Ⅰ キャリア演習(公務員・数的処理)Ⅱ キャリア演習(公務員・法律)Ⅰ キャリア演習(公務員・法律)Ⅱ キャリア演習(公務員・政治経済)Ⅰ キャリア演習(公務員・政治経済)Ⅱ 簿記会計演習Ⅰ 簿記会計演習Ⅱ	ITパスポート演習Ⅰ ITパスポート演習Ⅱ TOEIC特別演習Ⅱ イベント検定演習 ビジネス実務法務検定演習 色彩検定演習
1・2年次	体育実技A 体育実技B 体育実技C 体育実技D	体育実技E(水泳) 体育実技F(水泳) 体育実技G 体育実技H	3 4 年次	総合科目(地域文化) 総合科目(地域社会) 総合科目(日本とアジア) 総合科目(国際政治)	総合科目(国際経済) 総合科目(現代社会) 総合科目(観光) 総合科目(芸術と社会)	総合科目(人間と自然) 総合科目(生活と環境) 総合科目(キャリア)		

資格取得関連科目 資格に関する詳細はP.94-95をご覧ください。

授業

導入科目

「学業」から「学問」へ 少人数制で実践的に学びます

導入科目は1年次必修で、高等学校までの「学業」から大学での「学問」へとスムーズに移行できるよう設定されています。自分の力で仮説を立てることから始め、それを検証し論文を作成する力を養います。単なる調査報告に終わらない「研究」スタイルの学びを修得し、「学問」のための基礎を築きます。



プロゼミⅠ

仮説の立て方

▶ 小論文の作成

▶ 発表

研究の根幹である「問い」や「仮説」の立て方、資料収集等の方法、論文の書き方、さらには発表の仕方まで、段階を踏んで学んでいく少人数制の授業。論文作成のトレーニングとしての小レポートも丁寧に添削します。

プロゼミⅡ

研究計画

▶ 発表

▶ 論文作成

「プロゼミⅠ」で学んだことをベースに、学問研究のためのより進んだ知識、技術の獲得をめざします。小レポートによる論文作成トレーニングに加え、発表、質疑、討論・ディベート等を通じてさらなる能力の向上を図ります。

外国語科目

個々の能力や目的に応じ 4年間で磨きをかけます

英語、フランス語、ドイツ語、中国語、朝鮮・韓国語のクラスを用意しています。基礎から応用まで、レベルに応じて高みをめざせる授業構成です。特に現代人に求められる英語力の養成には力を入れており、ネイティブの先生も多く、海外研修プログラムや跡見英会話サロンも用意しています。

テーマで学ぶ英語

「文化」「ビジネス」「観光」「社会問題」「メディア」の5つのテーマ別に、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。調べものや意見交換する際にも英語を用いるなど、具体的かつ実践的に英語に親しんでいきます。

情報処理科目

基礎から応用まで網羅し 先端技術と創造力を育てます

必修科目である「情報リテラシー」のほか、画像や音楽、動画などの制作・編集を行う技術や、ウェブ制作やアプリ開発のためのプログラミング技術など、さまざまなジャンルについて実践的に学べる科目を配置しています。基礎にとどまらず、個々の能力に応じて高度な技術の獲得をめざすこともできます。



情報リテラシー

コンピュータの基礎的な操作方法にはじまり、文書作成、表計算、プレゼンテーション方法、情報倫理などを学びます。実践的な授業により、大学での学びに必要な力と情報社会を生きるための知識を身につけます。

教養科目

人生を豊かにする 幅広い教養を身につけます

教養科目は、幅広い知識を持った真の教養人となることをめざす授業で構成されています。「聖書学」「児童文学」等の人文学系科目、「ファッション論」「国際社会論」等の社会系科目、「保育学」「深層心理学」等の人間系科目、「自然保護論」「建築環境論」等の自然系科目から成り立っており、多様な講義を履修できます。

国際社会論

国民国家を超えた、国際社会の諸問題に対する基礎的な知識を身につけ、考察し分析する能力を育てます。将来の日本と世界との関係や、国際社会全体がどうあるべきかを、タイムリーな話題を取り入れながら考えます。

共通専門科目

全学部・学科の専門科目を通して 学際的な学修を可能にします

全学部・学科の専門的な科目の中から、全学的に共通して開講している科目群です。自分の所属する学科の学問分野を超えて専門的な学修ができます。また、心理学に関する科目、コミュニケーション能力を磨く科目、資料やデータを収集し、分析するための具体的な方法を学ぶ科目など、実社会で生きるスキルを身につけ、広い視野でものごとを捉える力を育むことができます。

フィールドワーク方法論

フィールドワークの歴史、意義、方法、技術、問題点について、さまざまな実践例を用いて解説します。さらにフィールドワークの模擬体験を通じて観察力、分析力、コミュニケーション能力や交渉力を養います。



社会人形成科目

社会人として身につけておくべき 基本的なスキルや心構えを学ぶ

自分と向き合いキャリアを考える科目、ビジネススキルやマナーを身につける科目、対人関係やコミュニケーション能力を高める科目、資格取得のための科目など、社会人として身につけておくべき基本的なスキルや心構えを学ぶ科目群です。講義だけでなく、演習や実習をまじえた実践的トレーニングで社会に出る準備を行います。



花蹊の教育とライフプラン・キャリアプラン

創業者・跡見花蹊の人と学問について知り、建学の精神とその現代的意義を踏まえたうえで「大学で学ぶこと」の意味を明らかにしていきます。人生85年時代、いつまでも輝き続けるための総合的人間力を醸成します。

ボランティア実践

情報収集から報告書提出まで、実際にボランティアを一貫して経験することで、自発的に物事に関わる姿勢を養うとともに、その意義を体感的に会得します。必要に応じてグループ作業や個別面談も実施します。

